

「安全で充実した沢活動実施のための指導者講習会」

1. 趣 旨

沢活動を実施する団体の指導者を対象として講習会を実施することで、安全に、そしてねらいが達成できる沢活動の実施を目指す。

2. 事業の概要

(1) 参加対象及び人数 沢活動を実施する団体の指導者 各回20名程度

(2) 期日および参加状況 原則として各団体3名までの参加としている

回数	日程1	日程2	日程3	コース	男	女	参加者数	
第1回	5月18日	土	午前	上流コース	5	4	9	
第2回	5月18日	土	午後	下流コース	2	0	2	
第3回	5月24日	金	午前	上流コース	6	4	10	
第4回	5月24日	金	午後	下流コース	7	3	10	
第5回	5月31日	金	午前	上流コース	7	8	15	
第6回	6月1日	土	午前	上流コース	17	22	39	
第7回	6月1日	土	午後	下流コース	7	5	12	
第8回	6月2日	日	午前	上流コース	9	7	16	
第9回	6月8日	土	午前	上流コース	6	4	10	
第10回	6月8日	土	午後	下流コース	5	2	7	
第11回	6月9日	日	午前	上流コース	3	4	7	
第12回	6月14日	金	午後	下流コース	4	1	5	
第13回	6月29日	土	午前	上流コース	6	5	11	
第14回	6月29日	土	午後	下流コース	9	5	14	
第15回	7月6日	土	午前	上流コース	4	1	5	
第16回	7月23日	火	午前	上流コース	14	5	19	
第17回	7月23日	火	午後	下流コース	9	4	13	
第18回	7月24日	水	午前	上流コース	2	2	4	
第19回	8月9日	金	午前	上流コース	7	3	10	天候不順のため中止
第20回	8月9日	金	午後	下流コース	3	5	8	天候不順のため中止
第21回	8月10日	土	午前	上流コース	4	1	5	
第22回	8月21日	水	午後	下流コース	3	3	6	
第23回	8月22日	木	午後	上流コース	5	2	7	

3. 企画運営のポイント

- (1) 安全で充実した沢活動実施のために、沢活動における安全や危険箇所、技術について、実際のコースをたどりながら説明し、また、自然の家で推進している体験学習法や沢での様々な活動について情報提供する。
- (2) 午前に上流コース、午後に下流コースとすることで、当所の沢活動の全コースを網羅したプログラム展開になっている。
- (3) 指導者自身が参加者の立場になって楽しむことで、沢活動の楽しさを実感して参加者に伝えられるようにする。

4. 日程

	午前の部：上流コース	午後の部：下流コース
・ 集合・受付開始・着替え	8：40～	13：00～
・ 沢活動（講習及び実地踏査）	9：00～12：30	13：30～16：00
・ アンケート記入・資料配布 ・ 終了	12：30	16：00

5. 主な活動内容



当日の動線を確認



物品の使い方等の説明



道路の安全な渡り方



実際のコースで説明



指導者自身も楽しむ

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果

満足：94.4% やや満足：5.6% やや不満：0% 不満：0%

(2) 参加者の声

- ・ 昨年度はジャンプできたところが、今年度は浅くジャンプできないことが分かり、やはり事前に体感することの大切さを肌で感じることができました。
- ・ 沢についてだけでなく断層や石の事も教えていただき楽しめました。
- ・ 子どもに説明するときのポイントや子どもの視線を指摘していただけたことが良かったです。

(3) 成果

- ・ 講習の中で動線や流れの確認を行うため、利用当日の説明を最小限にできた。
- ・ 実施回数を3回増やしたことで定員オーバーの回を減らすことができた。
- ・ 今年度は午前と午後で担当者を分けることで、午後の出発時間を早めた。このことが、担当者の負担軽減や、帰所時間を早めることで参加者の寒さ対策などにもつながった。

(4) 課題

- ・ 学校の行事予定との兼ね合いもあり、いまだに定員をオーバーする回が出てしまった。2班編成にし、ボランティアを追加配置することで実施することができた。
- ・ 天候不良で沢活動ができない日は、側道からの説明を行ったが、落雷の恐れがあったために実施できなかった回があった。

担当：企画指導専門職 八鍬 圭一